

令和八年六月二十一日執行

庄内町議会議員選挙

選挙公報

庄内町選挙管理委員会

投票日に投票できないときは

期日前投票

をしましょう

投票日に仕事や冠婚葬祭、旅行など何らかの理由で投票できない方は、期日前投票をすることができます。(入場券がなくとも投票できます。)

期間 6月17日(水)から
6月20日(土)まで

時間 午前8時30分から
午後8時00分まで

場所 ・庄内町役場 B棟2階
・立川複合拠点施設 2階

※ 住所にかかわらずどちらの会場でも投票できます。

ともに笑顔で暮らせる庄内町へ



- 子育てしやすい
- 安心して年を重ねられる
- 防災・減災に強い
- 誰も孤立しない
- 農業と地域経済を支える

伊藤かずみ 1973(昭和48)年 53歳
中堀野生まれ 西袋在住

議員としての働き(1期目)

○産後ケア利用拡充 ○女性の視点を防災に



伊藤
かずみ

夢をともに語ろう

一次世代を生きる若者のために

みんなの力で 明るい未来を開拓しましょう

田舎の名士による悪意に満ちた誹謗中傷や不正な情報操作に対し、私は断固戦います。

地盤・看板・カバンのない
新人候補ではありますが、
ご支援の程、よろしくお願いいたします。

学歴・職歴
山形県立鶴岡南高等学校(現山形県立致道館高等学校)卒業
東北学院大学経済学部経済学科卒業
庄内地方町村会事務局長(平成2年~平成18年)
庄内町役場を経て、現在 東一番町町内会副会長・パート社員



原田
浩

弱者救済に尽力します!

- 将来残したい風景や伝統を守る
田園風景に溶け込んだ風車を大切に守り、庄内の風(清川だし)を情報発信。
伝統芸能(獅子舞・御神子)や方言の継承発信。
町民の意見・要望に耳を傾ける
困っていること、悩んでいることがあれば相談、解決に向けた支援体制の強化。
安心して農作物作りかできる
安定した生産活動への、相談・支援体制の確立。
スマート農業への取り組み、自動運転機器の導入。
戸から集団への転換し、耕作放棄地の解消。
人材確保に向けシニア世代、農福連携への取り組み。
自然災害や野生動物へそなえる
災害時での、救助活動や災害ボランティアとの連携。
野生動物への駆除体制の確立、猟友会との関係強化。
豊かな暮らしと生活をおくる
全ての業種・産業で、働き方改革の普及浸透。
スポーツ、クラブ活動のガイドライン遵守。
消防団員の育成や加入対策、大規模災害への備え。
高齢者の孤立を防ぎ、医療・介護・生活支援を拡充。
- profile 昭和46年10月、庄内町古閑生まれ。余目第四小学校、余目中学校
【略歴】 酒田東高校、青森中央短期大学食物栄養学科卒業。しんあまの農協入組、庄内町議1期、認定農業者、元庄内町消防団第7分団第2班班長、元余目第四幼稚園保護者会長、古閑環境保全会委員、古閑生産組合理事、JA総代
【家族】 妻、長女、次女、父、母

ともに歩もう
これからの庄内町を



奥山
やすひろ

町民みんなの三カ七としてはたります。

身近なことを町政に届けることこそ町議の大切なシゴトです。「ご用聞き」的な活動を目指します。

- はたらく人の三カ七
- 町内企業、商店の活性化のために町外からも多くの人が行き来するような仕組みを町民の意見と合わせ提言します。
 - 大きな企業の誘致を目指すだけでなく、小規模事業者を多く誘致、または起業を目指す人を取り込み、就労の選択を増やすことを目指します。
 - 町施設にネーミングライツの導入を目指します。
- 子ども、高齢者の三カ七
- 今後想定される学校統合においては、学びやすい、生活しやすい環境を関係者の声を聞き、町政へ届けます。
 - 町営バス等、高齢者の移動手段について、より使い勝手の良いものとなることを目指します。
 - 金婚式を讃える予算獲得を目指します。
- 福祉の三カ七
- 町内の就労B型利用者の工賃向上に町として何が出来るか考え、提言します。
 - I型糖尿病など完治が難しい疾患や、障がい者(児)について正しく理解するための周知など、どのような支援が出来るかお聞きして町政に届けます。
- みなさんが考える町政の課題をお伝え下さい



国分ひろみ

怯まず、屈せず、おもねらず!!

- 教育 子供たちの理想的な教育環境を整えます。町の小学校・中学校を統合することで発生する子供たちや保護者の負担は、町の責任で対応します。
- 財政 学校の整備には膨大な予算が必要です。財源確保のために財政改革に取り組みます。
- 保健 低所得者の治療に必要な治療費を助成する国の制度があります。この制度を補完するために、低所得者の治療に必要なクスリ代を支援する町独自の制度を創設します。
- 産業 物価高騰で困窮する農・商・工の産業をしっかり支援します。
- 安全 熊の脅威に対応します。自衛隊で射撃が得意でした。自ら狩猟免許を取得し、鳥獣被害対策実施隊として活動します。
- 報告 広報「怯まず、屈せず、おもねらず」現在18号を継続発行し、皆様のご意見を伺いながら、直接お届けします。
- 選挙期間中 昼12時~午後2時までの間、スピーカーを使っての運動はいたしません。



小野
かずひろ

着実・誠実・真実

地域の人びととともに一歩ずつ

- 私の抱負
- 一、地域の特色を生かした町づくり
「自然エネルギーの町」を軸に庄内町の自然・歴史・文化を生かした交流人口の拡大
 - 一、雇用の創出と地場産業の振興・育成
企業の誘致と、若者の起業・創業支援の拡充
 - 一、心身ともに健康な町づくり
現役世代からの健康づくり対策の推進により健康寿命の延伸を図る
 - 一、子育て支援は町の未来への投資
将来を担う子どもを地域みんなで見守る子育て支援
 - 一、地域が支える福祉の町づくり
高齢者を孤独にさせない、生涯現役として活躍することの出来る福祉活動の展開
障がいのある人もない人も、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現する
 - 一、日常生活の安全確保と自然災害に強い町づくり
地域コミュニティを構築し、家庭・地域・関係機関が一体となった防災体制の確立



吉宮
よしむら

ずっと住み続けたいくなる 魅力ある庄内町に!!

小さな声に耳を傾け、小さなことからコツコツと町民の皆様の声を町政に届けます。

- 1 子ども達の未来・希望・夢の実現のために子どもが安心してのびのび育つ町づくりに取り組みます。
- 2 この町で安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる環境づくりに取り組みます。
- 3 災害に強い町づくりに取り組みます。
- 4 少子高齢化による、福祉・介護・医療の充実空き家問題にしっかりと取り組みます。
- 5 一人ひとりに寄り添い、誰ひとり取り残さない共生する町づくりに取り組みます。



渡部
わたなべ

議会が輝けば庄内町はもっと輝く

- 私の目標
- 1.若者が夢と希望をもてるまちづくり
安心して子供を生み、育てられる環境づくりと各種施設の充実に取り組みます。
 - 2.お互いにいたわり合う街庄内町
福祉はこれからの社会の基本です。高齢者、児童、障がい者、母子などの福祉の更なる充実に取り組みます。
 - 3.地域の活性化は人づくりから
幼児教育から生涯学習まで、次代を担う人材の育成と生きがいあふれる人づくりに取り組みます。
 - 4.産業の振興で庄内町の元気づくり
地場産業の促進と雇用の創出に取り組みます。
 - 5.人と自然にやさしい環境づくり
安全と安心をキーワードに、人々のくらしと自然が共生できる環境づくりに取り組みます。
- 一人ひとりが輝いて夢が広がるまちづくり



石川
たもつ

令和のまちづくり

1. 町民一人1スポーツ ・数千人規模の健康イベント
2. 子どもは町の宝もの ・目標にチャレンジ 夢の実現
3. 子育て相談支援 ・妊娠、出産、子育ての相談充実
4. 弱者救済の実現へ ・困きゆう者、ひきこもり、いじめなど
5. 医療機関のさらなる充実
・個人医院、庄内余目病院への支援 ・小児科診療設の申し入れ
6. 障がい者支援 ・生活介護サービスの充実支援
7. 地元、建設・建築業への支援の拡充を提言
・工匠への支援と将来に向けた担い手支援

プロフィール
 〈略歴〉 昭和54年 東京経済大学 経済学部卒業 (現在) 庄内町スポーツ少年団副本部長
 平成18年 庄内町議会議員(5期) 庄内町農業委員
 令和5年 交通安全協会余目第四支部長就任 庄内町議会議員初当選(現在)
 令和7年9月 庄内町監査委員(議会選出)



石川 たくし
 今すぐやってみよう！
 健康づくり運動！

一人ひとりが輝く庄内町に!

- ① わかもの議会の創設(応援窓口)
安心して子育てができるよう、町の支援策等を充実
- ② ふるさと応援寄附金の情報公開
町の活性化や持続化につながるよう具体的に提案。
- ③ まちづくりセンターを中心とした町との連携
居場所づくり、地域のコミュニティづくりの推進。
- ④ みんなが楽しんで参加できる健康づくり
フレイル予防や食事改善等、“幸齢社会”をめざします。
- ⑤ JR余目駅を中心とする環境整備を推進
バリアフリー化、ロータリー整備、賑わいづくり。



せきぐち ゆみ
 関口由美
 1966年1月生まれ(60歳)
 富士短大経済学科二部卒業
 郵便局窓口や銀行窓口経験
 スーパーレジ業務等 経験
 昨年、町民模擬議会に参加
 茶屋町在住

明るい未来に つなげるために

- ① 子どもたちのより良い教育環境の整備
小、中学校の統廃合による、保育園、幼稚園、学童等の在り方に子育て世代のニーズを反映させ、充実した教育環境に取り組みます。
- ② 新規就農者が未来を描ける農業施策
就農者がいてこそ農地は生かされる。必要な支援は何かの調査し提言します。
- ③ 誰もが自分らしくいきいきと生きられる地域
子どもから高齢者、障がいを持つ方に優しくひとり一人が生かされる地域づくりに取り組みます。
- ④ 共働と参画で安心安全な地域
地域防災、減災には住民の共働と参画が不可欠です。日頃の防災教育、人材育成を進め、住民の参画を推進します。



上野 ゆきみ
 昭和34年8月31日生まれ 66歳
 鶴岡北高等学校卒業
 庄内町農業委員
 平成21年7月、現在
 庄内町議会議員初当選(現在5期目)

町政に新風を吹き込む 国・県と連携し予算を動かす力

- 稼げる地域へ
 ☆企業誘致の実現 ☆商店街の活性化 ☆中小企業の支援
 ☆農業の収益化と経営手法 ☆観光強化(資源開発と発信)
 ☆移住定住の強化 ☆林業・水産業の活性化
- 暮らしを守る
 ☆乗り合いタクシー導入
 ☆買い物支援(ミニスーパー・移動販売車)
 ☆除雪と雪下ろしの支援 ☆介護施設の拡充
 ☆学びと団らんの場の創設 ☆障がい者・低所得者の支援
 ☆地域の魅力を教える教育実践

加藤かつのぶ プロフィール
 〈現職〉 庄内町議会議員、河川環境整備協会副会長、土地開発公社理事、地域団体理事
 〈経歴〉 財務省/金融庁、東京税関、財務省鳥取財務事務所長、(株)庄内銀行理事、
 庄内町教育委員、早稲田大学社会学部卒、酒田東高等学校卒、立川中学校卒



かたが かつのぶ
 実績と信頼

実行する力で庄内町を前へ
 強い志を持って実現する

現場に足を運び 町民の声を届けます

- お約束
- ◎ 中学校の給食費も無償に
 - ◎ 高すぎる国保税軽減
 - ◎ 子ども均等割なくす
 - ◎ 介護保険の負担軽減
 - ◎ 学校統廃合は 町民の声をきいて
 - ◎ 中学生の制服代の支給を
 - ◎ 中小企業支援で 物価高に見合う大幅賃上げを
 - ◎ 農業後継者の育成支援
- 消費税5%減税!
 憲法9条を守ります



のり子
 日本共産党

町民の意見、要望を集め議会へ届け 信頼される議員

1. 物価高騰対策(戦争の影響による物価高騰への対応)
2. 地域経済の活性化(小規模・中小企業・6次産業化)
3. 子育て・教育環境の充実・給食費の無償化
4. 中低所得者・年金生活者への支援
5. 障害のある方とご家族への支援
6. 災害に強い町づくり(安全・安心の暮らしを守る)
7. 若者や新規就農者への支援
8. 健康・スポーツの町に
9. 空き家・空き店舗の活用
10. 町民の声を活かす対話の町政へ

初心に帰ってますます頑張ってます!



スルタン ノール
 *エジプト国家公務員(青年省)
 *アレキサンドリア大学大学院 体育科学 修士課程修了
 *JICA研修生(水泳)として来日
 *筑波大学人間総合科学研究科 体育科学 修了
 *英語教師(教育現場に従事)
 *2021年町議会議員補欠選挙/初当選
 *2022年町議会議員選挙/当選

みんなで投票 みんなで参加



庄内町議会議員選挙の投票日は**6月21日**です。

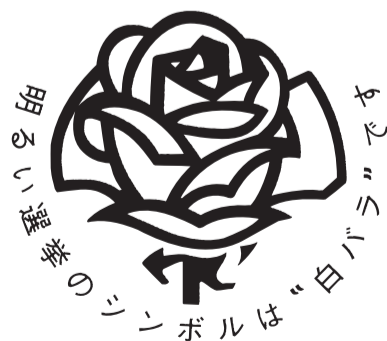
庄内町の未来を すばらしいものに するために

庄内町議会議員選挙投票日

6月21日(日)

みんなで投票、明るい選挙

- 政治家は有権者に金品を贈らない
- 有権者は政治家に金品を求めない
- 有権者は政治家から金品を受けとらない



白ばらは明るい選挙のシンボルマークです。

三ない運動をみんなで徹底しましょう